

院内防災訓練（本部訓練）でのクロノロ記載例

Topics

1/10 手術場火災避難訓練

(夜間訓練) が行われました

1月10日(火)、手術場での火災発生を想定した避難訓練が行われました。消火器を使用した初期消火訓練の他、非常階段での夜間垂直避難訓練、消火設備・手術場ならではのCO₂消火器の説明もなされました。手術場災害リンクナースとして訓練の企画・運営に携わった鈴木看護師は、「昨年度以上に今年はメインで動くことになり、改めて火災発生時の動きは迅速な判断と対応が重要であると実感しました」と訓練を振り返っています。



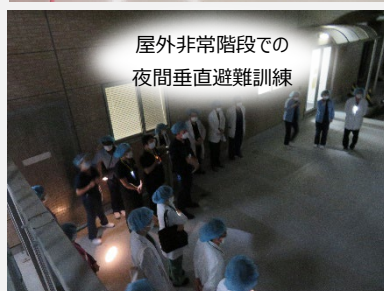
災害時、手術室扉の自動スイッチ切り替え



消火栓を使用した初期消火訓練



CO₂消火器の説明



屋外非常階段での夜間垂直避難訓練

Topics

1/18 院内備蓄を更新しました

当院では、教職員数×3日分の食糧を備蓄しています。1月18日(水)、1日分の食事と飲料水(1食分約3500個×3食分、2Lペットボトルと野菜ジュース各3500本ずつ)の搬入が完了しました。



皆で運びました



病棟地下(飲料水)



臨床棟2F(食事)



看護棟4F(食事・飲料水)



基礎棟2F(飲料水)



基礎棟2F(食事)



さつき保育園(飲料水・食事)

今後の訓練・行事予定

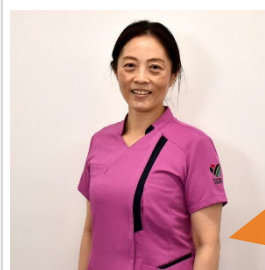
2月14日(火) 18時頃
手術場地震時机上訓練

3月25日(土)
市民公開講座

Center Message

今月号では、災害時のトイレ事情について紹介するコーナーを設けました。災害用の簡易トイレというと、みなさん臭いの心配をされるのではないかと思います。以前、上に紹介した簡易トイレ(マイルット)でバスクリンを排泄物に見立てて実験をしてみました。臭気が外に漏れることはなかったです。1日分の食事は我慢できても、トイレを我慢するのはなかなか難しいですね。ぜひこの機会に、少しでも知識を身につけていってくださいね。(副センター長 寺村)

Face



災害対策推進・教育センター
副センター長
寺村 文恵です

光学医療診療部・血液浄化療法部の副看護師長を兼任しています。また、救急看護認定看護師としての知識・経験を活かし、災害時の急性期の医療ニーズに対するケアに関した職員教育に携わっています。

Column

災害時のトイレ事情

～自動ラップ式トイレ・簡易トイレの使い方～

まず初めに、発災直後はトイレの水を流してはいけません。発災直後は、水洗トイレを機能させるための設備に問題がないかどうか分からないからです。排水設備と処理施設が機能していることが確認できてから、流すようにします。

このような状況の際に活躍するのが、災害用トイレです。当院で備蓄している①自動式ラップトイレ(ラップボン) ②簡易トイレ(マイルット)をご紹介します。

自動式ラップトイレ(ラップボン)

水を使わず、熱圧着によって排泄物等を1回毎にラップ(個包装)して密封するシステムをもつ商品です。



自動ラップ式トイレ(ラップボン)

簡易トイレ(マイルット)

水を使わずに、既存のトイレ等で簡単にトイレ処理ができる商品です。



簡易トイレ(マイルット mini-10)

